

平成 25 年度千葉県中学校教育課程研究協議会（技術部会）資料

- 1. 主 題 生きる力を育む教育課程の在り方
～技能分析手法を用いて、生徒のつまずきを考慮した学習計画～
- 2. 研究目標 作業時における生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。
- 3. 研究仮説 作業過程における生徒のつまずきを考慮した指導の工夫をすれば、達成感を高められるであろう。
- 4. 研究内容 ①「技能分析手法」の原理
②実践する題材と学習計画
③作業分析手法の実践
④授業の実践

5. まとめ <成果>
 ①環境や設備による製作時における指導ポイントや留意点を把握できた。
 ②指導において、板書の工夫や作業台へ配布するなどの工夫ができた。

<課題>
 生徒のつまずきを考慮したつもりであったが、達成度が 100%ではなかった。「見やすさ」「予想できなかった事例」などの原因が考えられる。この手法を使用しながら、改良していく必要がある。治具などを用いたり、実物と比較できるような手だてを設けることで、生徒の達成度を高め、成就感を得られることに繋がると考える。



目標・達成したい学習成果	指導者	生徒
1. 技能の習得 <学習目標> 板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。
2. 技能の活用 <学習目標> 板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。
3. 技能の発展 <学習目標> 板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。

日	実施内容	指導者の実践内容	生徒のつまずき(課題)の解決策(指導の工夫)
4/21	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。
4/22	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。
4/23	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。	板書の工夫や作業台への配布など、生徒のつまずきを考慮した学習計画を作成する。